

株式会社UL Japan

■所在地 三重県伊勢市 ■業種 サービス業

■従業員数 508人

(男性357人、女性151人)

育児休業取得状況

H24年4月～H27年3月:男性1人 女性37人

行動計画の取り組み内容

★出産予定対象者向けに、産前産後休暇から育児休業期間終了までの諸制度に関する情報、手続きに関する案内を作成し、出産予定対象者が産前休暇に入る前に個別説明も行う。

★育児休業期間中も社内報にて会社の情報の配信を行う。

★所定外労働の削減、有給休暇取得率向上のための仕組みづくりを行う。



育児休業取得者から一言

2014年4月21日から2015年2月22日 UL University 宮本

2014年4月21日から2015年2月22日まで育児休業を取得し、それ以降、短時間勤務制度を利用させていただいていません。

リーダー職に就いていたため、育児休業を取得することに対し、最初は不安でしたが、上司の深い理解と同僚たちの手厚いサポートが、その不安をすぐに払拭してくれました。人事総務部も、休業中でも必要なお知らせについて適宜郵送してくれ、また、何かあれば携帯から会社のメールにアクセスできる環境が整っていることも、安心材料でしたし、何より会社と“つながっている”感が持てました。

復帰後、最初はなかなか感覚が戻りませんでしたが、周囲に私と同じように復帰された方も多く、理解のある、働きやすい環境でしたので、焦ることなくペースを取り戻すことができました。

今もなお、短時間勤務の私を気遣って、終業時間になると「早く帰ってあげなきゃ」と声をかけてくれるので、負い目を感じずに働けることがとてもうれしいです。

出産、子育て、仕事。私が思い描くワーク・ライフ・バランスを実現させながら、日々忙しく、でも楽しく過ごせることに感謝しています。

認定取得について

人事総務部

「より安全・安心な世界を目指して」がULのミッションであり、人事総務部においては「社員」が安全・安心に働ける職場づくりに取り組んできました。その取り組みの一環として、育児休業や短時間勤務など、これまでの働き方とは違う形で就業を経験していく社員の不安を軽減し、安心して働き続けられる環境づくりを目指してきました。

その取り組みの範囲は育児休業取得対象の社員だけでなく、会社全体として、残業時間、有給休暇取得など、周りの社員の働きやすい環境に同時に取り組むことで、総合的な結果として、出産・育児を理由に会社を去る社員はおらず、休業後の職場復帰も100%となったと考えております。これは会社としての取組みだけでなく、社員の一人一人が理解し、サポートする気持ちをもてる会社であることが、一番ではないかと思っています。

ULはグローバル企業のため、日本独自の制度を作っていくことは難しい状況ではありますが、可能な範囲の取り組みについて知恵を出し合い、引き続き、改善活動を推進していきたいと思っております。